

キャラクター名
 鎌木 綺更 (かぶらぎ きさら)

プレイヤー名

シンドローム	オルクス ウロボロス	ワークス	ヴィラン	カヴァー	底辺系ヴィラン
オプショナル		年齢	18	性別	女
覚醒	感染	衝動	加虐	初期侵食率	39 %
出自	戦災孤児	経験	かつての夢	邂逅	恩人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	27
肉体	1	1	0			2	行動値	7
感覚	2		0			2	(非装備時)	7
精神	3		0			3	戦闘移動	12
社会	2		0			2	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	11		交渉		
回避	1		知覚	1		意志	6	1	調達	7	
運転:			芸術:			知識:水商売	1		情報:ヴィラン	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:学問	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
パワースーツ:ピサイド	
デモンズシード	
思い出の一品	
コネ:Vネットの影	
コネ:要人への貸し手配師	
ハイドラウト	

合計装甲:	0	合計回避:	0
-------	---	-------	---

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
Dロイス:傍らに立つ影P		N		
家族:館のママ	P 尊敬	N 悔悟		
お友達?:フォーリンラブ	P 親近感	N 憐憫		
お友達♪:望月 恋火	P 好意	N 偏愛		
PC間ロイス:マアリー・スカーレット	P 親近感	N 脅威		
籠の中のお嬢さん:神楽坂 鳴	P 誠意	N 猜疑心		
元気(?)な娘:レモン	P 親近感	N 脅威		

最大財産P:	18	残り財産P:	12
--------	----	--------	----

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエクストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
リフレックス:ウロボロス	3	2	リアクション	至近	自身	シンドローム	-	
効果:	C値-LV(下限値7)							
浄玻璃の鏡	1	1	リアクション	至近	自身	RC	-	
効果:	ドッジを行う							
原初の緑:氷壁	1	6	オート	至近	自身	RC	-	
効果:	リアクションのエフェクトと組み合わせ可。「射程:視界」の相手の攻撃に対し、達成値を難易度として判定を行い成功すると攻撃は失敗となる。使用後行動済み							
孤独の摩眼	3	5	オート	視界	単体	自動	-	
効果:	自信を含む範囲攻撃の対象を自身に変更、シナリオLV回							
妖精の手	3	4	オート	視界	単体	自動	-	
効果:	判定ダイスを1つ10に変更、シナリオLV回							
運命の切り替え	3	3	オート	視界	単体	自動	-	
効果:	対象がドッジ失敗時に使用、代わりにドッジを行い成功すると対象が回避。シナリオLV回							
領域の庇護	1	3	オート	視界	単体	自動	-	
効果:	対象がバッドステータスを受けた直後、バッドステータスを暴走以外でLV回復。シーン1回							
背徳の理	4	4	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	1点でもHPダメージを与えた際に使用、判定ダイス+[LV×2]個							
尾を喰らう蛇	1	4	セットアップ	至近	自身	自動	-	
効果:	HPを1D点失い「1点でもHPダメージを与えた際に使用」するエフェクトを使用できる							
原初の白:ミラーイメージ	1	6	セットアップ	至近	自身	自動	80%	
効果:	ラウンド間ドッジのC値-1(下限値6)、攻撃力-5。シナリオLV回							
原初の黒:時の棺	1	12	オート	視界	単体	自動	100%	
効果:	↑と組み合わせ使用、判定ダイスを[LV+1]個1に変更する							
イージーフェイカー:快楽の香氛	1							
効果:								
猫の道	1							
効果:								

RW(レネゲイドウォー)世界のオーヴァード。社会悪であるヴィランの一人だが攻撃は不得手、破壊工作も好まない変わり者。周りのヴィランからは変わり者、あるいは落ちこぼれと見られている。

ごく一般的な家庭に生まれるも第一次レネゲイドウォーにより両親は行方不明、孤児となりその際オーヴァードにも覚醒した。一人取り残された彼女を救ったのは、一人の女性だった。女性はヴィランであり、また表向きは繁華街の片隅にある娼館の女領主だった。決して善人ではなかったが豪快で筋を通す気質だった彼女は、戦中の中から偶然見つけた綺更を拾いレネゲイドの力を制御する方法を教えながら、自らの娼館で小間使いとして働かせた。決して楽な生活ではなかったが綺更にとっては新鮮で、ある意味では充実した日々でさえあった。同じく女性に拾われてきた娼婦達は綺更を可愛がってくれたし、娼館でのサービスについても元々少々まっていた綺更にとっては興味の対象だった。娼館での収入として娼館も取り壊しとなり、残された娼婦達も散り散りになってしまう事となる。自分勝手な生活とは呼べなかったが、綺更にとっては居心地がよく、家族のような空間での生活だった。

転機となったのは1年前、娼婦の一人が客として相手をしたヴィランの一人にたちの悪い絡み方をされ、身の危険を感じたことによりオーヴァードだった娼婦はとっさに能力を使用、乱闘騒ぎを起こしてしまう。騒動となったことにより娼館にも捜査の手が入り、女性は娼婦達を庇う形で自身がヴィランであることを明かし、その場で逮捕・収監されてしまう。更にヴィランが経営していた店として娼館も取り壊しとなり、残された娼婦達も散り散りになってしまう事となる。自分のせいだと泣き崩れる娼婦の前に、とっさに綺更はこう口にしてた。「私が必ず、ママと皆の為にお店を開いてあげるから」と。

住居でもあった娼館にいらなくなった綺更は、女性がヴィランとして持っていたコネを伝えて自身もヴィランとして活動する道を選んだ。これまでの環境からヴィランに対する社会的な嫌悪感が薄かったこと、オーヴァードとしてレネゲイドの制御には密かに自信があったこと、コネを使うことでヒーローを目指すよりも早期に活動できると思った事、ルールや責務に縛られる事をあまり好まなかったことなどがその理由だった。それ以降はフリーのヴィランとしてコネやヴィランズネットから流れた来た下請け的な依頼を細々とこなしているが、資質や性格的な問題から直接的な戦闘や破壊工作は行わず、窮地に追い込まれたヴィラン達を撤退させるサポートやヒーロー達相手への陽動、娼館に務めていた時に見聞きた経験からくる要人へのハニートラップなどを主な仕事としている。得意分野に限れば相応の能力は持っているのだが立場上戦闘力・破壊能力のある者が評価されやすいヴィラン界隈では、その手の分野では全く役に立たない(立つ気もない)綺更は周囲から変わり者、あるいは臆病者として受け取られることも多く、本人も自分の事を「か弱い乙女」であると言い張り非好戦的な面をのぞかせる